

メディア・コミュニケーション研究所

所長(法学部教授)鳥谷 昌幸

メディア・コミュニケーション研究所は、今からおよそ 75 年前、1946 年に新聞研究室としてスタートしました。その後、1961 年には新聞研究所となり、さらに 1996 年の創立 50 周年を機に現在のメディア・コミュニケーション研究所という名称になりました。こうした名称変更は、メディアや情報環境の変化に柔軟に対応しているという研究所の基本的姿勢の現れでもあります。

メディア・コミュニケーション研究所は、研究機関としてのみならず、教育機関としてもまた充実した活動を続けています。研究所では、毎年入所試験を実施し、現在では大学 2 年次からの 3 学年、合計約 200 名の学生(研究所では研究生と呼んでいます)が学んでいます。

修了生の中には、優れたジャーナリストとして、また、広告・PR 業界の中核として活躍している方もいます。もちろん、すべての研究生がメディアや広告・PR 業界に進むわけではなく、それ以外の業種で活躍する修了生も多数います。ただ、この研究所での真摯な学びの経験、また、教員、研究生、OBOGとの多彩なコミュニケーションから得られた経験は、修了生全員にとって、人生を歩んでいくうえで大きな糧となっているはずです。

ソーシャルメディアが普及し、AI 技術が急激な進化を遂げることで、今日コミュニケーションの可能性や利便性は飛躍的に拡大しています。

その一方でこれまで以上に、情報を発信する人間の倫理や公共性の感覚が問い直されているようにも思います。

メディア・コミュニケーション研究所では、情報感度の高い研究生たちが集まり、互いに刺激し合いながら、こうした時代の要請に応えられる力を培うために日々精進しています。この刺激的な環境に身を置いて、充実した学生生活を送りたいと切望する学生諸君の積極的な参加を心より歓迎いたします。

カリキュラム

研究所設置科目には、「基礎科目」、「基礎演習」、「特殊研究」、「研究会」の 4 つの科目群があります。このうち、「基礎科目」は、メディアコム以外の研究生以外(2 年生以上)も履修可能なオープン科目となっています。ただし、2 年生以上であっても、学部によっては履修できない場合もあるため、所属学部の履修案内で確認してください。また、所属学部における単位の取扱いについても、所属学部の履修案内で確認してください。

2025年度メディア・コミュニケーション研究所開設科目一覧

*基礎科目（オープン科目）研究生以外も履修可

設置地区	科 目 名	単位数	担当者
三田	マス・コミュニケーション論Ⅱ(法学部併設)	春2	山腰 修三
三田	マス・コミュニケーション発達史Ⅰ(法学部併設)	秋2	大尾 侑子
三田	国際コミュニケーション論Ⅱ(法学部併設)	秋2	津田正太郎
三田	メディア社会論Ⅰ(法学部併設)	春2	烏谷 昌幸
三田	メディア社会論Ⅱ(法学部併設)	秋2	烏谷 昌幸
三田	メディア法制Ⅰ	春2	水谷瑛嗣郎
三田	メディア法制Ⅱ	秋2	水谷瑛嗣郎
三田	ジャーナリズム論Ⅰ	春2	津田正太郎
三田	ジャーナリズム論Ⅱ	秋2	津田正太郎
三田	世論Ⅰ	春2	平井 智尚
三田	世論Ⅱ	秋2	平井 智尚
三田	情報行動論Ⅰ	秋2	北村 智
三田	情報行動論Ⅱ	秋2	尹 在彦
三田	異文化間コミュニケーションⅠ	春2	尹 在彦
三田	メディア文化論Ⅰ	春2	小川 葉子
三田	メディア文化論Ⅱ	秋2	小川 葉子
三田	コミュニケーション調査法Ⅰ	春2	李 津娥
三田	プラップジャパン寄附講座 広報・PR論Ⅰ	春2	茅島 秀夫
三田	プラップジャパン寄附講座 広報・PR論Ⅱ	秋2	茅島 秀夫
三田	読売新聞寄附講座 現代ジャーナリズム総論Ⅰ	春2	津田正太郎・ 渡辺 嘉久
三田	読売新聞寄附講座 現代ジャーナリズム総論Ⅱ	秋2	津田正太郎・ 渡辺 嘉久
三田	共同通信社寄附講座 ジャーナリズムⅠ	春2	李 津娥・ 山根 士郎
三田	共同通信社寄附講座 ジャーナリズムⅡ	秋2	李 津娥・ 山根 士郎
三田	朝日新聞社寄附講座 ジャーナリズム総合講座	春2	烏谷 昌幸・ 杉林 浩典
三田	情報通信政策Ⅰ	春2	海野 敦史
三田	情報通信政策Ⅱ	秋2	海野 敦史
三田	映像メディア論Ⅰ	春2	小川 葉子
三田	映像メディア論Ⅱ	秋2	小川 葉子
日吉	マス・コミュニケーション論Ⅰ(法学部併設)	秋2	山腰 修三
日吉	社会心理学Ⅰ(法学部併設)	春2	李 津娥
日吉	社会心理学Ⅱ(法学部併設)	秋2	李 津娥

***基礎演習（研究生のみ履修可）**

設置地区	科 目 名	単位数	担当者
三田	時事英語Ⅲ※	春2	中田 浩子
三田	時事英語Ⅳ※	秋2	中田 浩子
三田	文章作法Ⅲ※	春2	渡辺 嘉久
三田	文章作法Ⅳ※	秋2	渡辺 嘉久
三田	取材論Ⅰ※	春2	小林 正典
三田	取材論Ⅱ※	秋2	小林 正典
三田	時事問題Ⅰ※	春2	古田 大輔
三田	時事問題Ⅱ※	秋2	古田 大輔
三田	映像コンテンツ制作Ⅰ	春2	日笠 昭彦
三田	映像コンテンツ制作Ⅱ	秋2	日笠 昭彦
日吉	時事英語Ⅰ	春2	吉田 哲郎
日吉	時事英語Ⅱ	秋2	吉田 哲郎
日吉	文章作法Ⅰ	春2	尾崎 敦
日吉	文章作法Ⅱ	秋2	尾崎 敦

※印は、大学院法学研究科政治学専攻修士課程ジャーナリズム専修コースの大学院生が履修する場合あり。

***特殊研究（研究生のみ履修可）**

設置地区	科 目 名	単位数	担当者
三田	放送特殊講義Ⅰ※	春2	中村 正敏
三田	放送特殊講義Ⅱ※	秋2	中村 正敏
三田	新聞特殊講義Ⅰ※	春2	中島みゆき
三田	新聞特殊講義Ⅱ※	秋2	中島みゆき
三田	広告特殊講義Ⅰ	春2	岩崎 拓
三田	広告特殊講義Ⅱ	秋2	岩崎 拓
三田	特殊研究Ⅰ（広告コミュニケーション論）	秋2	李 津娥
三田	特殊研究Ⅱ（メディア判例研究）	秋2	水谷瑛嗣郎
三田	特殊研究Ⅲ（メディア・ナショナルリズム）	春2	津田正太郎
三田	特殊研究Ⅳ（メディア・コミュニケーション論）	春2	小川 葉子
三田	特殊研究Ⅴ（グローバル・メディアデザイン論）	秋2	小川 葉子
三田	メディア産業実習Ⅰ	秋2	李津娥・津田・水谷
三田	メディア産業実習Ⅱ	春2	李津娥・津田・水谷

※印は、大学院法学研究科政治学専攻修士課程ジャーナリズム専修コースの大学院生が履修する場合あり。

***研究会（研究生のみ履修可）**

設置地区	科 目 名	単位数	担当者
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	李 津娥
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	李 津娥
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	鈴木 秀美
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	鈴木 秀美
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	津田正太郎
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	津田正太郎
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	水谷瑛嗣郎
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	水谷瑛嗣郎
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	李 光鎬
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	李 光鎬
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	烏谷 昌幸
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	烏谷 昌幸
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	都倉 武之
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	都倉 武之
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	山腰 修三
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	山腰 修三
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	春2	山本 信人
三田	研究会（Ⅰ～Ⅵ）	秋2	山本 信人